

記者資料提供（2025 年 5 月 21 日）

デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）加藤、大泉

TEL | 078-325-2235 FAX | 078-325-2230 E-mail | info@kiito.jp



KIITO: リサーチからアクションへ、「特殊詐欺対策」を共に考える。 +クリエイティブゼミ vol. 41 開講！

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）」では、社会貢献活動の活性化や創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次のとおりゼミを開講いたしますのでご案内いたします。

+CREATIVE RESEARCH SEMINAR vol.41 リサーチャー養成編

「特殊詐欺対策をみんなで考える。」



デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）では、社会課題に対して「+クリエイティブ」な視点からアプローチし、解決を目指す手法をゼミ形式で学ぶ「+クリエイティブゼミ」を継続的に開催しています。

第 41 回となる今回は、「特殊詐欺対策」をテーマに、兵庫県警神戸水上警察署との連携のもと実施します。

特殊詐欺は電話・メール・SNS などを用いて金銭を詐取する犯罪であり、手口は年々多様化・巧妙化しています。特殊詐欺を考える端緒として 2025 年 3 月には、「伝わりづらいことの伝え方を考える」という公開リサーチゼミを開講し、「広告」「デザイン」の分野で活躍するクリエイターや講師と共に、自分事として考えることが難しく、伝わりづらい課題について考えました。

本ゼミでは、講師に大阪大学 C0 デザインセンターの山崎吾郎氏とデザイン・クリエイティブセンター神戸センター長の永田宏和を迎え、フィールドワークを重視する文化人類学の観点から「リサーチ」に焦点を当て、その手法を学びながら、特殊詐欺に対する新たな対策やアイデアの実践を目指します。テーマに関心のある方のご参加を心よりお待ちしております。

【開催概要】

タイトル：+クリエイティブゼミ vol. 41 リサーチャー養成編「特殊詐欺対策をみんなで考える。」

日時：①2025年6月17日（火）②6月24日（火）③7月1日（火）④7月8日（火）⑤7月15日（火）⑥7月22日（火）⑦7月29日（火）19:15-21:15 全7回 ※別途フィールドワーク、水上警察署での発表会も予定

場所：デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）3F 303

講師：山崎吾郎（文化人類学者/大阪大学C0デザインセンター）、永田宏和（企画・プロデューサー/デザイン・クリエイティブセンター神戸）

対象：学生、社会人、シニア、行政職員、大学職員など幅広く、本テーマに興味のある方

定員：25名程度（事前申込制・先着順）※原則全日程参加

参加費：無料

申込：2025年5月21日（水）15:00からWebサイト（<https://kiito.jp/>）にて申込受付開始

主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸 協力：兵庫県神戸水上警察署

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当

住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4

開館時間 | 9:00~21:00 休館日 | 月曜（祝日または振替休日の場合はその翌日）

WEB | <https://kiito.jp/>

講師・プロフィール



山崎吾郎（文化人類学者/大阪大学COデザインセンター）

1978年生まれ。大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程単位取得退学、博士（人間科学）。専門は文化人類学。主な仕事に『臓器移植の人類学：身体の贈与と情動の経済』（単著、世界思想社、2015年）、『やっかいな問題はみんなで解く』（共編著、世界思想社、2022年）、『構造と自然：哲学と人類学の交錯』（共編著、勁草書房、2022年）などがある。



永田宏和（企画・プロデューサー）

1968年兵庫県生まれ。企画・プロデューサー。1993年大阪大学大学院修了後、大手建設会社勤務を経て、2001年「iop 都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO 法人プラス・アーツ」設立。2012年8月よりデザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）の副センター長、2021年4月よりセンター長を務める。主な企画・プロデュースの仕事に、「水都大阪 2009・水辺の文化座」「イザ！カエルキャラバン！」（2005～）「地震 EXPO」（2006）「ちびっこうべ」（2012～）「EARTH MANUAL PROJECT 展」（2013～）などがある。

過去に実施した+クリエイティブゼミの様子



ゼミの様子



グループワークの様子



最終発表の様子